

Governor's Monthly Letter

2016-2017 第2610地区活動方針「語り合おうロータリー」



「庄川観光遊覧船」



元気な「我が町のロータリー」づくり

不安と緊張で始まった公式訪問は、8月末で早30回を数えました。

どのクラブでもロータリーの友情で温かく迎えていただけて感謝の限りです。事前懇談会では会長・幹事、そして幹部の皆様と和やかなうちに情報交換をさせていただき、例会では会員の皆様に私の思いを伝えさせていただいております。

会員数の大小こそあれ、それぞれの伝統に做った特色ある例会は、地域の特徴が伺えます。規律の中にも和気藹々とした雰囲気があり、初めて訪れる私にとって非常に新鮮で、新しい発見の日々であります。また、どのクラブも地域に根ざした奉仕活動が実践されており、ロータリークラブはその地域にとって掛け替えのない存在なのだと思いを新たにしております。

一方、地区の多くのクラブは急速に高齢化が進んでいるように感じています。少子高齢化が問題化している時代ではありますが、地域にとって大きな存在であるロータリーであるからこそ次代を背負う若者の参加が望まれますと痛感しています。

元気な「我が町のロータリー」を目指して、やはり会員増強は欠かせません。日頃何気なく参加しているホームクラブの魅力を、今一度掘り起こし、若者を勧誘する力にしようではありませんか。

私がロータリーとして駆け出しのころ、先輩ロータリアンから「ロータリーにはNOはない」とよく言われました。おそらく少しロータリーを経験されている方々は多かれ少なかれ必ず心当たりがあると思います。そこで、この言葉の意味するところを自分なりに考えてみました。ロータリークラブの運営は基本的には単年度であり、毎年組織が変更され、それぞれの役割分担も変わってきます。その組織構成は多岐に渡り、一人一人に何らかの「仕事」が任せられます。それぞれが毎年いろんなセクションを経験することで自然とスキルを身につけ、ロータリアンは成長を重ねていきます。ところが「いやー、仕事が忙しくてその役職はちょっと勘弁してほしい。」と断ったとするなら、その方は貴重な経験の機会を失うこととなります。往々にして「NO」と断る方は、毎年同じことを繰り返す傾向にあり、また頼むほうも「あの人に頼んでもどうせ断るだろうから。」とあまり物事を頼まなくなります。結局「Mr.NO」はいろんな経験することなく年を重ねていくように思います。

ロータリーで、「忙しい」というのは、余り理由にはなりません。ロータリーの会員は、様々な職種でその地域を代表する人たちばかりで、決して暇をもてあましている人たちではありません。そんな忙しい中でも、時間を上手にコントロールして、活動の時間をつくり出す力を身につけることも非常に大切なことです。

ロータリーの活動は寄付やボランティアだけではなく、人間力向上の勉強の場でもありと考えています。そこには自分の事業の中では経験できない、多くの学びの場が与えられています。いろんなセクションを任せられることは、ロータリーの先輩からの「あなたにどんどん経験を積んでもらい、ロータリアンとして大きく成長してもらいたい。」という願いが込められているのです。

経営者は職種の違いや規模の大小はありますが、会社運営の様々な場面で最終決断をせねばならず、常に不安と孤独に付きまっています。そんな時にロータリーでの経験や人脈が役に立ちます。直接的な解決には繋がらないかもしれませんが、ロータリーには多くの経験を積んだ素晴らしい先輩が沢山おられます。その先輩の人間味に触れているだけでも次に進む勇気をいただけることもあるでしょう。「YES」と快諾するあなたには、いざというときにきつと力になってくれることでしょう。

私たちロータリアンはこのような素晴らしい環境にいることを忘れてはなりません。お互いにロータリーの魅力を語り合って、元気な我が町のロータリーづくりに戦力となる仲間を見つけ出そうではありませんか。

「語り合おうロータリー」、見つけ出そうロータリーの魅力を!!

ガバナー 岡部一輝

2016.9
vol.03

Rotary International District 2610

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

委員会報告

米山記念奨学会

7月2日(土) ホテルニューオオタニ高岡

担当:副幹事 岩木 貴之

7月2日土曜日に、第1回の地区米山記念奨学生委員会が開催されました。この日は地区委員会、米山カウンセラー研修会、大学担当者懇談会と3部構成で行われました。

12時より地区委員会が開催され、岡部ガバナーの激励のお言葉のあと、小柳委員長より本年度の事業方針や活動計画などの説明が行われました。

午後2時より米山奨学生カウンセラー研修会が行われ、岡部ガバナー、津田・高柳両パストガバナーはじめ、各クラブのカウンセラーが多数出席され、活発な意見交換や過去の事例紹介などがありました。

午後5時からは、米山奨学生推薦校の担当者懇談会が行われ、11校の担当者が参加され、本年度の米山奨学生の募集概要や事業説明などが行われました。

《1部の委員会にて》



左から 岡部ガバナー、高柳パストガバナー、小柳委員長

《2部のカウンセラー研修会にて》



(写真正面:小柳委員長)

《3部の大学担当者懇談会》



(11名の大学担当者が参加されました)

広報委員会

7月10日(日)

石川県地場産業振興センター 参加者42名

担当:副幹事 中田 裕二

「会員増強につながる広報を 常時発信でPR!」

まず岡崎委員長が、常に情報を発信・更新していることが活気のある団体とみなされることから、地区ホームページを活用して、各クラブ・地区の事業を積極的に掲載する方針が示され、各クラブで「クラブ活動報告書」をガバナー事務所あてに提出して頂く方法の説明があった。本副委員長からは、my rotary 登録についての説明、役立つネットツールの一覧についての解説があった。

その後、「公共イメージと認知度向上」について6グループに分かれてグループディスカッションを行ったが、休憩時間も惜しんでの非常に白熱した議論が交わされた。ディスカッションの発表では、

- 1) 新聞記事は重要だが、若い人は新聞を読まず、これからはネットを使った広報活動が重要。まずはホームページの充実に取り組むべきだが、双方向性を持たせる工夫も必要。
- 2) Twitter や FB などの SNS を活用しているクラブもあり、これらツールの利用も検討すべき。
- 3) マスコミに記事にしてもらうには、地道に地域に根差した活動を行って行くことのほか、マスコミへの粘り強い働きかけも重要。
- 4) TV-CM や地元 FM などの媒体への PR 活動も検討すべき。
- 5) 卓話者にロータリーを PR する冊子を配るのも効果的

などの意見が出された。

最後に、永田パストガバナーが「ロータリーの衰退傾向に対しRIはこの20年のとりくみ、クラブの活性化が重要との結論からRI戦略計画ができた。その目標の一つが公共イメージと認知度の向上で、いい奉仕活動することが公共イメージの向上につながりことから、不易流行の観点に立ち、地域のニーズに合っているかももう一度考え直して取り組んでいく必要がある。」という趣旨の講評があった。



職業奉仕委員会

7月24日(日) 砺波市文化会館

担当:副幹事 税光 信作

開会に先立ち、岡部ガバナー・柳生カウンセラーの挨拶の後、引き続き村山委員長より、本日の会議の進行について説明があり、1テーブル8名、6班に分かれグループ討議に入りました。「ロータリー歴史深訪(田中毅 著)」を教本として、その内容を時間内に各自少しずつ音読し、ファシリテーターがグループ毎のまとめを行い、最後に感想を発表し合う形式の研修でした。

最初は恐る恐る音読を始めたのですが、発表の頃にはそれぞれ活発かつ建設的な意見が飛び交い、最初にこれをすればロータリーに対しての違和感をもっと軽減されたであろうなど、前向きな意見が多く出されました。次回の研修が楽しみです。

次回は11月20日に金沢で開かれる予定です。



会員拡大増強委員会

7月10日(日) 石川県地場産業振興センター
地区委員会15名 クラブ委員長会議51名

担当:副幹事 古軸 裕一

午前の地区委員会に引き続き、午後からは地区クラブ委員長会議を行いました。委員長より会員増強の状況について現状報告があった後、パネルディスカッションでは、各クラブでの会員増強の成功事例が発表された。

- ◎50周年を機にメンバーを50名に増やした事例
- ◎オープンロータリーの例会でミニコンサートや芸能、ゲームで増強を図った事例
- ◎中学生のわくわく体験(14才の挑戦)などの事業や小・中・高校の職業講話を実施している事例
- ◎マスコミをうまく利用して広くロータリーの活動を知って頂く方法
- ◎女性や若い世代の取り込みが会員拡大に繋がっている事例

以上、いろんな各クラブでの取り組み或いは成功事例が話し合われた。

一方、規定審議会での協議事項として会員のハードルを下げるための、会費の抑制や誰でも加入可能なような増強中心的な取り組みについて、ロータリーとしての誇りを懸念する意見も出された。

また、今年度の新たな取り組みとして、地区のホームページを利用した各クラブの卓話予定の掲載を実施していく委員長の方針も発表された。



第1回 地区社会奉仕委員会 並びにクラブ社会奉仕委員長会議報告

7月30日(土) 石川県地場産業振興センター 参加者58名

担当:副幹事 中田 修

まず初めに岡部ガバナーが挨拶し、「語り合おうロータリー」の思いを伝えられた。続いて西委員長は「100%出席を目指そう」を社会奉仕委員会の目標に掲げられた。

藤澤副委員長の司会で各クラブの事例発表が1時間あまりきめ細かく多くのクラブから発表があった。各クラブの社会奉仕活動の内容は継続事業が多く、地域社会に根差しているように思えた。また、クラブの地区環境によって都市型・町村型と異なり、地域環境にあった社会奉仕活動がおこなわれていることが体感できた。

最後に意見交換があり、クラブ毎に行われている活動を、冊子に纏めたらいいのでは、との意見もあった。

次回は9月10日(土)に開催の予定です。

2015-2016年度 決算報告書

2015年7月1日～2016年6月30日

【地区資金収支報告書】

(単位:円)

項目	前年度繰越(A)	期間総収入(B)	期間総支出(C)	次期繰越(A+B-C)
一般会計	6,393,489	19,657,994	18,585,238	7,466,245
特別会計				
義捐金	0	13,966,869	13,966,869	0
地区米山記念奨学会委員会	0	3,402,560	3,402,560	0
ガバナーエレクト事務所	0	5,737,648	5,737,648	0
計	0	23,107,077	23,107,077	0
小計	6,393,489	42,765,071	41,692,315	7,466,245
合計	6,393,489	42,765,071	41,692,315	7,466,245

上期会員数:2,589名、下期会員数2,647名

(一般会計 支出の部続き)

科目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備考
地区財務・監査委員会費	215,000	214,015	985	100%	
会議費	150,000	189,015	△ 39,015	126%	セミナー参加費2名分75,870 12/19会議料72,705 2/6会議室料 67,719円
旅費・交通費	65,000	25,000	40,000	38%	12/19交通費 9,000円 6/18交通費10,000円
地区会計事務所費	360,000	360,000	0	100%	本田会計事務所 @30,000×10ヶ月(7～6月分)
会員拡大増強委員会費	210,000	191,845	18,155	91%	
会議費	160,000	31,245	128,755	20%	11/8会議料 13,185円 その他会議登録料他
事業費	0	9,000	△ 9,000	0%	2/14 講師代@3,000×3名
旅費・交通費	50,000	151,600	△ 101,600	303%	委員会交通費 44,000(4日分) 2/14講師宿泊代 110,600
表彰審査委員会費	5,000	7,756	△ 2,756	155%	
会議費	3,000	7,756	△ 4,756	259%	表彰代
旅費・交通費	2,000	0	2,000	0%	
立法研究委員会費	6,000	0	6,000	0%	
会議費	3,000	0	3,000	0%	
旅費・交通費	3,000	0	3,000	0%	
広報委員会費	1,008,000	807,874	200,126	80%	
会議費	100,000	21,074	78,926	21%	
事業費	908,000	766,800	141,200	84%	ホームページ作成費他
旅費・交通費	0	20,000	△ 20,000	0%	
ロータリー情報委員会費	20,000	0	20,000	0%	
会議費	20,000	0	20,000	0%	
事業費	0	0	0	0%	
旅費・交通費	0	0	0	0%	
雑誌委員会費	3,000	0	3,000	0%	
会議費	3,000	0	3,000	0%	
旅費・交通費	0	0	0	0%	
職業奉仕委員会費	140,000	95,495	44,505	68%	
会議費	70,000	9,395	60,605	13%	11/8 会議室料 9,395円
事業費	50,000	21,600	28,400	43%	11/7セミナー講師宿泊料
旅費・交通費	20,000	64,500	△ 44,500	323%	11/8委員会交通費@1,000×8名、講師交通費4,800 12/4講師宿泊費他50,670円
社会奉仕委員会費	89,000	91,341	△ 2,341	103%	
会議費	64,000	59,341	4,659	93%	1/23会議室料 10,320円 4/9会議室料3,790円
事業費		11,000	△ 11,000	0%	講演会講師料
旅費・交通費	25,000	21,000	4,000	84%	1/23社会奉仕委員会 9,000円
ロータリーアクト委員会費	1,070,000	1,068,000	2,000	100%	
事業費	700,000	700,000	0	100%	
年次大会補助金	300,000	300,000	0	100%	
委員会費	70,000	68,000	2,000	97%	
会議費	50,000	10,000	40,000	20%	4/4会議登録料10,000円
旅費・交通費	20,000	58,000	△ 38,000	290%	7/11 交通費 4,000円 7/12 交通費 6,000円 4/4 交通費 20,000円 5/21 交通費 20,000円
雑費	0	0	0	0%	
インターアクト委員会費	1,590,000	1,882,230	△ 292,230	118%	
事業費	1,130,000	1,411,000	△ 281,000	125%	オーストラリア海外研修旅行旅費1,224,000円
地区協議会	100,000	100,000	0	100%	
年次大会補助金	300,000	300,000	0	100%	
委員会費	50,000	61,230	△ 11,230	122%	
会議費	40,000	18,230	21,770	46%	2/20海外研修旅行事務研代会 会場代 6/18協議会登録料
旅費・交通費	10,000	43,000	△ 33,000	430%	2/20海外事前研代会 3,000円 他6日 交通費 40,000円
雑費	10,000	10,000	0	100%	岡山台高校インターアクト部へ預金

【一般会計】

■収入の部

平成28年7月5日作成 (単位:円)

科目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備考
地区会員数	2,630	2,589	△ 41	98%	
前期繰越金	2,500,000	6,393,489	3,893,489	256%	
地区資金	16,529,550	16,451,665	△ 77,885	100%	上: @3,185×2,589名 下: @3,100×2,647名
ロータリー文庫拠出金	789,000	785,400	△ 3,600	100%	上: @150×2,589名 下: @150×2,647名
ガバナー会運営協力金	526,000	523,600	△ 2,400	100%	上: @100×2,589名 下: @100×2,647名
平和奨学生支援金	39,450	39,705	255	101%	下: @15×2,647名
R I J Y E C維持協力金	526,000	523,600	△ 2,400	100%	上: @100×2,589名 下: 100×2,647名
地区研修協議会戻し入れ	0	1,312,010	1,312,010		6/9返還RCより1,312,010円
雑収入	10,000	22,014	12,014	220%	普通預金利息1,014 預贈1,000 振込(次年度清算分) 11,000
収入計(A)	20,910,000	26,051,483	5,141,483	125%	

■支出の部

科目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備考
地区大会費	700,000	782,380	△ 82,380	112%	
役員リーダー旅費	0	0	0	0%	
感謝表彰状記念品費	550,000	544,020	5,980	99%	
R I 会長代理記念品費	150,000	150,000	0	100%	
地区大会委員会費	0	88,360	△ 88,360	0%	八木広高(当日電報代)16,200円 10/24会議室料 72,160円
指導者育成セミナー費	600,000	316,973	283,027	53%	
会議費	600,000	316,973	283,027	53%	10/24講演料 200,000円 地区大会白山RC負担分差金 116,973円
地区研修・協議会費	400,000	400,000	0	100%	
役員リーダー旅費・交通費	0	0	0	0%	
補助費	400,000	400,000	0	100%	
会長エレクト研修セミナー費	700,000	700,000	0	100%	
役員リーダー旅費・交通費	0	0	0	0%	
補助費	700,000	700,000	0	100%	
I M費(補助費)	800,000	700,000	100,000	88%	100,000×7RC
ガバナー会費	620,000	618,410	1,590	100%	
会議費	100,000	176,410	△ 76,410	176%	
旅費・交通費	520,000	442,000	78,000	85%	12/3 R研究会交通費 182,000 1/23ガバナー会補佐会費 6,000
地区役員会費	1,428,000	1,010,468	417,532	71%	
会議費	398,000	224,468	173,532	56%	10/24財部委員会 地域セミナー参加費20,000円 他
旅費・交通費	250,000	6,000	244,000	2%	
ガバナー補佐費	780,000	780,000	0	100%	9RCへ
地区諮問・指名委員会費	455,000	210,160	244,840	46%	
会議費	400,000	203,160	196,840	51%	2/6会議室料 203,160円
旅費・交通費	55,000	7,000	48,000	13%	

2015-2016年度 特別会計 収支報告書

2015年7月1日～2016年6月30日

(一般会計 支出の部続き)

科 目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備考
国際青少年交換委員会費	5,515,000	5,088,339	426,661	92%	
長期交換学生受入費	3,300,000	3,400,000	△ 100,000	103%	
クラブ助成金	1,320,000	1,360,000	△ 40,000	103%	8/26 上:10,000×12名×6ヶ月 下:10,000×11名×6ヶ月(▲10,000×2名×1カ月)
生徒補助金	1,980,000	2,040,000	△ 60,000	103%	8/26 上:15,000×12名×6ヶ月 下:15,000×11名×6ヶ月(▲15,000×2名×1カ月)
短期交換学生受入費	0	0	0	0%	
短期交換学生派遣費	0	0	0		
事業費	1,900,000	1,539,339	360,661	81%	
委員長会議費	50,000	25,000	25,000	50%	1/17委員長会費参加料 10,000円 5/21会議記録料5,000円
研修費	900,000	674,396	225,604	75%	9/16エリック研修等
応募前学生説明会	0	0	0	0%	
ウィークエンド	200,000	207,220	△ 7,220	104%	
受入学生修学旅行	400,000	503,723	△ 103,723	126%	3/26～29 交換留学生修学旅行
研修会参加費	100,000	0	100,000	0%	
受入学生出迎え支援費	50,000	0	50,000	0%	
帰国報告費	200,000	129,000	71,000	65%	帰国報告書129,000円
通信費	100,000	0	100,000	0%	
ホームページ維持管理費	95,000	80,000	15,000	84%	HP維持管理費80,000円
委員会費	120,000	69,000	51,000	58%	
会議費	80,000	0	80,000	0%	
旅費・交通費	40,000	69,000	△ 29,000	173%	旅費・交通費(6日分)
友情交換委員会費	0	0	0	0%	
会議費	0	0	0	0%	
旅費・交通費	0	0	0	0%	
ロータリー財団委員会費	704,000	504,800	199,200	72%	
会議費	460,000	363,800	96,200	79%	11/28 176,464(会議費)-28,000(参加費) =148,464円 他会議室料
交通費	64,000	81,000	△ 17,000	127%	8/26 親睦セミナー参加旅交通費20,000×3名 11/28財団学友会交通費 6,000円
旅費	180,000	60,000	120,000	33%	
ロータリー財団監査委員会費	36,000	22,895	13,105	64%	
会議費	30,000	13,895	16,105	46%	8/11 会議室料5,075円 4/16会議室料8,820円
交通費	0	9,000	△ 9,000	0%	
旅費	6,000	0	6,000	0%	
日台会議	200,000	191,860	8,140	96%	会議料 鼎立音楽堂
備品費	10,000	235	9,765	2%	2/23ファイル購入
保険費	90,000	92,571	△ 2,571	103%	
万国旗等火災保険料	90,000	92,571	△ 2,571	103%	
雑費	100,000	105,562	△ 5,562	106%	振込手数料 2/23 オクタンお土産代14,506円 3/11 名刺代3,240円
ロータリー文庫拠出金	789,000	785,400	3,600	100%	
ガバナー会運営協力金	526,000	523,600	2,400	100%	
平和奨学生支援金	39,450	39,705	△ 255	101%	
R I J Y E C 維持協力金	526,000	523,600	2,400	100%	
特別会計に繰入れ	803,000	867,524	△ 64,524	108%	米山遺贈へ入金
予備費	1,162,550	382,200	780,350	33%	規定審議会報告書作成 300,000円 R I ディスカッション費用 82,200円
支出計(B)	20,920,000	18,585,238	2,334,762		
次月繰越金(A)-(B)		7,466,245			

【義損金】

■収入の部 (単位:円)

科 目	実績額	備 考
台湾南部地震義援金	2,450,000	55RCより義損金
熊本地震義援金	11,516,869	62RCより義損金
雑収入	0	受取利息
収入計	13,966,869	

■支出の部 (単位:円)

科 目	実績額	備 考
社団法人日台国際ロータリー新善会	2,450,000	
ロータリー熊本地震総合支援室	11,516,869	
収入計	13,966,869	

【世界社会奉仕委員会】

■収入の部 (単位:円)

科 目	予算額	実績額	備 考
一般会計より繰入	0	0	
雑収入	0	0	
書き損じ葉書キャンペーン	450,000	223,205	書き損じ葉書交換収益 P31参照
その他	0	0	
収入計	450,000	223,205	

■支出の部 (単位:円)

科 目	予算額	実績額	備 考
事業費	10,000	0	
基金繰入		223,205	セーブザチルドレンへ寄付
委員会費	50,000	0	
会議費	40,000	0	
旅費	10,000	0	
一般会計へ戻し入れ	0	0	
雑費	0	0	
支出計	450,000	223,205	

【地区ロータリー米山記念奨学会委員会】

■収入の部 (単位:円)

科 目	予算額	実績額	予算差額	備 考
奨学会交付金	1,252,000	1,355,000	103,000	
一般会計より繰入れ	803,000	867,524	△64,524	
雑収入	0	1,180,036	1,180,036	12/11 親睦会費 300,000円 2/23会費 250,000円 4/23 打込(少) 285,000円 3/14預金利息 36円
収入計(A)	2,055,000	3,402,560	1,218,512	

■支出の部

科 目	予算額	実績額	予算差額	備 考
事業費	2,082,000	3,073,326	△991,326	
委費会員	0	322,842	△322,842	
会議費	0	268,842	0	
旅費	0	54,000	0	
雑費	0	6,392	△6,392	
収入計(B)	2,082,000	3,402,560	△1,320,560	

【ガバナーエレクト事務所】

■収入の部 (単位:円)

科 目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備 考
クラブ拠出金	5,260,000	5,236,000	△24,000	99.5%	上層:1000円×2589名=2,589,000円 下層:1000円×2647名=2,647,000円
その他		333,110	333,110		
南砺RC・ガバナーより借入		168,327	168,327		
預金利息		211	211		
収入計(A)	5,260,000	5,737,648	477,648	109.1%	

■支出の部

科 目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備 考
ガバナーエレクト事務	3,040,000	3,690,553	650,553	121.4%	
次期活動会議費	1,620,000	1,252,699	△367,301	77.3%	
次期活動旅費	200,000	384,992	184,992	192.5%	
国際協議会補助費	400,000	409,404	9,404	102.4%	
収入計(B)	5,260,000	5,737,648	477,648	109.1%	

2015-2016年度 特別会計 収支報告書

2015年7月1日～2016年6月30日

【ロータリー財団地区補助金】

■収入の部

科目	予算額	累計	予算差額	備考
ロータリー財団交付金	9,065,884	9,065,884	0	7/31R財団より
雑収入	0	1,192	△1,192	受取利息 等
補助金戻し(クラブから)	0	738,386	△738,386	11RCより
収入計(A)	9,065,884	9,805,462	△739,578	

■支出の部

科目	予算額	累計	予算差額	備考
補助金(各クラブへ)	6,694,915	6,694,915	0	35RC(50事業)へ送金
補助金(R財団へ返金)	0	3,087,111	△3,087,111	
雑費	0	23,436	△23,436	振込手数料、 口座開設時替金
支出計(B)	6,694,915	9,805,462	△3,110,547	

【ロータリー財団グローバル補助金】

■収入の部

科目	予算額	累計	予算差額	備考
前期繰越金	1,770,013	1,770,013	0	
ロータリー財団交付金	3,480,000	3,480,000	0	1/30国際ロータリー より(久保山氏分)
雑収入	0	137	△137	8/15利息
収入計(A)	5,250,013	5,250,150	△137	

■支出の部

科目	予算額	累計	予算差額	備考
グローバル補助金(奨学生へ)	5,250,000	5,250,000	0	久保山先生:1,770,000円 関先生:3,480,000円
グローバル補助金(R財団へ)	0	0	0	
雑費	0	150	△150	振込料は特別会計ガバナー事務所 で負担していたため利息150円は ガバナー事務所へ雑収入として計上
支出計(B)	3,480,000	5,250,150	△150	
当年度収支差額(1)=(A)-(B)				

【ガバナー事務所】

(2015年7月1日～2016年7月31日決算見込み)

<収入の部>

科目	累計金額	備考
前期繰越金	363,705	
地区分担金/G事務所費	5,494,900	上期:1,100円×2,589名=2,847,900円 下期:1,000円×2,647名=2,647,000円
R I 交付金	1,345,680	
雑収入	229,120	利息、前期立替分
収入計(A)	7,433,405	

<支出の部>

科目	累計金額	備考
給与	2,830,000	2015.7月～2016.7月
家賃(光熱費負担分含む)	650,000	2015.7月～2016.7月 @50,000円
事務消耗品	177,159	
通信費	298,128	NTT、KDDI、郵送料
活動費(会議費)	384,774	指名委員会、ガバナー会、世界大会、日台他
旅費	482,050	会議・研修旅費
他地区大会参加費	318,000	15地区参加
研修費	120,000	ロータリー研究会、会員基盤向上セミナー 他
交際費	449,781	お見舞い、接待、お土産 他
公式訪問旅費	95,000	地区内RC訪問
雑費	26,630	振込手数料
寄付金	455,000	お祝い金、ニコボックス
借入金返済	500,000	ガバナーへ返済(H27.6.12借入分)
日台実行委員会へ	279,883	
支出計(B)	7,066,405	
当年度収支差額(A)-(B)=(C)	367,000	

【地区ガバナー月信費】

(2015年7月1日～2016年7月31日決算見込み)

<収入の部>

科目	累計金額	備考
地区分担金/G事務所費	2,618,000	上期:500円×2,589名=1,294,500円 下期:500円×2,647名=1,323,500円
収入計(A)	2,618,000	

<支出の部>

科目	累計金額	備考
月信表紙/印刷代	2,982,624	ガバナーマンスリー7月～6月、田嶋氏
振込手数料	2,376	
支出計(B)	2,985,000	
当年度収支差額(A)-(B)=(C)	△367,000	

(注)地区ガバナー月信費については、ガバナー事務所口座にて一括管理

【財産目録】

<2016年6月30日現在>

(単位:円)

種別	科目	金額
一般会計	現金	0
	普通預金	7,466,245
	計	7,466,245
特別会計	地区世界社会奉仕委員会 普通預金	0
	地区米山記念奨学会委員会 普通預金	0
	ガバナーエレクト事務所 普通預金	0
	計	0
合計	7,466,245	

未評価財産目録

(2016年6月30日現在)

- 印鑑 4冊
- 万国旗(保管用アルミ収納箱入り) 別紙参照 70旗
- 印鑑箱 別紙参照 共に灰布倉庫保管
- ビデオ・CD・DVD・スライド・カセット 別紙参照
- インターアクトの歌 レコード(別紙付) 5枚
- ロータリアン必携(7冊入り) 1ケース
- ロータリー日本60年史 1冊
- ロータリーモザイク 1冊
- ロータリー理想と変遷 1冊
- 世界社会奉仕要覧 行動への指針 1冊
- 奉仕の習熟 英語版2冊 日本語版4冊
- FLAG FILE(ベルギー、日本、卓上版立て) 1台
- FLAG FILE(卓上3本版立て)2011年 金沢百万石RC寄贈 3台
- FLAG FILE(卓上2本版立て)2011年 金沢百万石RC寄贈 3台
- 卓上旗(日本、中国、韓国)2011年 金沢百万石RC寄贈 各3旗
- 卓上旗(日本、台湾)2016年日台親善会議 1台
- 地区旗(保管用収納箱入り) 1本
- 奉仕の歴史(国際ロータリー物販) 1冊
- 2005年日本国際博覧会ロータリー館(友愛の架)記念誌 1冊

以上の通り、管理をいたしております。

2016年6月30日

国際ロータリー第2610地区
2015-16年度地区財務委員長 本田 英夫

監査報告書

国際ロータリー第2610地区
ガバナー 柳生 好春 殿

私達は、2015年7月1日から2016年6月30日に関する事業年度の資金収支
総括表・一般会計収支決算書・特別会計収支決算書・ガバナー事務所費収支決算
書ならびに2016年6月30日現在の財産目録を監査いたしました。

監査の結果、本会計事務は適正に執行されており、決算書の収支および財産目
録は正確であると認めます。

2016年7月29日

国際ロータリー第2610地区 2014-2015年度

地区監査委員長 林 和夫

地区監査委員 西正次

地区監査委員 河村 拓栄

ベネファクター

出口 勲 7月29日 小松
 岩井 重哲 7月28日 金沢南
 澤田 喜朗 7月 8日 南砺

メジャードナー

榎田敬次郎 7月13日 富山
 田邊 嶽之 7月13日 富山

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

中村 寛二 7月11日 野々市 3回
 出口 勲 7月29日 小松 1回
 安達 洋 7月27日 金沢東 2回
 別川 稔 7月27日 金沢東 1回
 不室 昭 7月27日 金沢東 3回
 二木 克明 7月27日 金沢東 1回
 久田 欣一 7月27日 金沢東 1回
 岩木 弘勝 7月27日 金沢東 1回
 金子 福夫 7月27日 金沢東 1回
 笠間 史盛 7月27日 金沢東 1回
 北川 義信 7月27日 金沢東 2回
 小池田康成 7月27日 金沢東 2回
 越原 悠三 7月27日 金沢東 2回
 松木 浩一 7月27日 金沢東 1回
 中川 衛 7月27日 金沢東 1回
 中島 秀雄 7月27日 金沢東 2回
 大島 国雄 7月27日 金沢東 2回
 酒井 道行 7月27日 金沢東 1回
 鈴木 宗幸 7月27日 金沢東 2回
 高桑 秀治 7月27日 金沢東 2回
 高桑 幸一 7月27日 金沢東 1回
 若林 智雄 7月27日 金沢東 1回

山崎 修二 7月27日 金沢東 1回
 米沢 寛 7月27日 金沢東 2回
 勝泉 完 7月22日 河北南 34回
 松木 延夫 7月29日 氷見 1回
 中曾根勝人 7月19日 富山 2回
 才高 人思 7月20日 高岡 2回
 白井 中 7月 8日 小矢部 3回

ポール・ハリス・フェロー

小林 洋 7月26日 金沢西
 富久尾佳枝 7月27日 金沢東
 日根野幸子 7月27日 金沢東
 金谷 道憲 7月27日 金沢東
 木村 道明 7月27日 金沢東
 小池田康秀 7月27日 金沢東
 松本 浩平 7月27日 金沢東
 宮本 秀夫 7月27日 金沢東
 水上 誠子 7月27日 金沢東
 本谷 裕二 7月27日 金沢東
 中田 吉則 7月27日 金沢東
 太田 光尋 7月27日 金沢東
 高岩 勝人 7月27日 金沢東
 竹松 俊一 7月27日 金沢東
 田中 和彦 7月27日 金沢東
 徳野与志一 7月27日 金沢東
 山本 晴一 7月27日 金沢東
 四十万谷正久 7月27日 金沢香林坊
 新谷 壽久 7月27日 金沢香林坊
 中田 幸雄 7月 5日 魚津
 野澤 良成 7月 5日 魚津
 稲葉 誠 7月 8日 小矢部

米山功労者 メジャードナー

蓮井 正樹 7月 1日 小松 11回
 福田 裕 7月 5日 白山石川 23回
 榎田敬次郎 7月13日 富山 18回
 田邊 嶽之 7月13日 富山 12回
 田村 進 7月25日 富山みらい 12回

米山功労者 マルチプル

中村 寛二 7月19日 野々市 6回
 岩井 重哲 7月 6日 金沢南 8回
 村中高次郎 7月22日 河北南 67.8回
 勝泉 完 7月22日 河北南 4回
 萩野 茂 7月21日 越中八尾 6回
 才高 人思 7月 6日 高岡 2回
 花田 修一 7月29日 高岡 4回
 小竹 晋吾 7月29日 高岡 3回
 坂林 永喜 7月29日 高岡 2回

米山功労者

古川 和幸 7月19日 宇奈月 1回
 中曾根勝人 7月19日 富山 1回
 森本 孔二 7月25日 富山みらい 1回

クラブ寄付

砺波RC(51名) 15万3千円 7月14日

◆入会◆

千田 利明 7月 6日 野々市
 金子 哲也 7月 5日 小松東
 衣川 昭浩 7月14日 金沢百万石
 木村 峯久 7月 7日 加賀賀
 三本松温賀 7月 7日 加賀賀
 鈴木 一 7月 7日 加賀賀
 谷口 健一 7月 7日 加賀賀
 田畑 徹 7月 7日 加賀賀
 田淵 基樹 7月 7日 加賀賀
 田邊 豊 7月 7日 小松
 田中 英男 7月 7日 小松
 塚崎 勝訓 7月13日 小松
 景浦 祐一 7月13日 金沢
 木谷 孝俊 7月20日 金沢
 高橋洋一朗 7月20日 金沢
 仲谷 弥 7月20日 金沢
 山形 信也 7月 1日 金沢
 村口 幸久 7月29日 金沢西
 児島 邦昌 7月 5日 金沢西
 蓮本 浩三 7月 1日 金沢南
 菊池 俊成 7月 1日 中能登まほろば
 大石 泰正 7月 4日 金沢東
 梅田 利和 7月 4日 小松シテイ
 川江 泰博 7月 4日 河北南
 加茂川寛之 7月 4日 河北南
 多川 裕満 7月 4日 河北南
 竹澤 庄一 7月 4日 河北南
 横見 健太 7月 4日 河北南

寄留 令子 7月 7日 河北南
 増江 世圭 7月 7日 金沢みなと
 伊東 尚毅 7月 7日 金沢北
 寺田 憲二 7月 7日 金沢北
 河島 敏克 7月 5日 加賀白山
 新保 嘉康 7月 5日 加賀白山
 藪下 康之 7月19日 加賀白山
 大森 幸弘 7月 5日 七尾みなと
 宮川 輝之 7月 5日 七尾みなと
 畑 正信 7月 4日 富山シテイ
 横山 由美 7月 4日 砺波
 小幡 克 7月25日 砺波
 新夕 修司 7月12日 富山
 多田 隆司 7月19日 富山
 南 智貴 7月19日 富山
 西田 隆文 7月26日 富山
 竹田 光宏 7月14日 高岡
 押田 通 7月 1日 富山南
 藤井 幹雄 7月 1日 富山南
 鈴木 聡 7月 1日 富山南
 広瀬 恵一 7月 1日 魚津
 吉松 定子 7月12日 黒部
 松野勢津子 7月26日 黒部
 氷見 崇 7月 7日 富山西
 松井 治伸 7月28日 富山西
 谷口 真悟 7月12日 富山みらい
 越後 嘉一 7月15日 新湊
 水原 延幸 7月11日 高岡北
 嶋田 隆良 7月 5日 小矢部

堀内 雄一 7月 5日 小矢部
 渋谷 和宗 7月 8日 高岡万葉

◆退会◆

塩田 務 7月 1日(転勤) 野々市
 原後 二郎 7月 6日 小松
 青木 恵 7月 6日 小松
 中田 一夫 7月 6日 小松
 山崎 時雄 7月31日 小松
 見神 幸男 7月 5日(一身上の都合) 金沢南
 渡辺 高志 7月 5日 富山南
 金山 泰夫 7月15日 富山南
 坪野 恭久 6月30日(転勤) 魚津
 安達 美晴 7月 1日(異動のため) 富山西
 山本 泰三 7月 1日(異動のため) 富山西
 佐野 順二 7月22日(仕事の都合) 富山大手町

◆会員身分変更更◆

和田 衛 7月 1日(名誉会員) 小松東
 伊東 良一 7月 1日(名誉会員) 七尾

ご冥福をお祈り致します



中村 幸男
 (中能登まほろば)
 7月7日(享年71歳)
 ㈱マルナカ 代表取締役
 ロータリー在籍14年
 副会長

例会出席報告 (7月分)

2016年7月末日現在

分 区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)			分 区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減							期初	月末	増減
石川第1分区分A	河 北	82.29	39	82.29	39	24	24	0	富山第1分区分	朝 日	70.00	62	70.00	62	25	25	0
	河 北 南	92.42	10	92.42	10	16	22	6		黒 部	82.66	38	82.66	38	15	17	2
	金 沢	90.01	18	90.01	18	112	117	5		黒部中央	83.75	34	83.75	34	20	20	0
	金 沢 東	88.32	24	88.32	24	98	99	1		滑 川	80.00	50	80.00	50	5	5	0
	金沢香林坊	85.01	32	85.01	32	111	111	0		入 善	83.33	36	83.33	36	9	9	0
	金 沢 南	92.88	9	92.88	9	55	55	0		宇 奈 月	60.53	65	60.53	65	19	19	0
	6 R C	88.49	3	88.49	3	416	428	12		魚 津	83.45	35	83.45	35	32	32	0
石川第1分区分B	白 山	88.07	25	88.07	25	33	33	0	魚 津 西	82.29	39	82.29	39	30	30	0	
	白山石川	80.39	48	80.39	48	33	33	0	8 R C	78.25	9	78.25	9	155	157	2	
	金沢百万石	62.36	64	62.36	64	46	47	1	富山第2分区分	越中八尾	100.00	1	100.00	1	21	21	0
	金 沢 北	78.17	56	78.17	56	47	49	2		上 市	78.99	53	78.99	53	21	21	0
	金沢みなと	81.10	45	81.10	45	41	42	1		立 山	70.58	61	70.58	61	17	17	0
	金 沢 西	89.54	21	89.54	21	50	52	2		富 山	83.10	37	83.10	37	95	98	3
	野々市	77.61	58	77.61	58	40	40	0		富山シティー	65.40	63	65.40	63	78	79	1
	7 R C	79.61	8	79.61	8	290	296	6		富山南	78.42	55	78.42	55	55	57	2
石川第2分区分	加 賀	91.67	12	91.67	12	49	55	6		富山みらい	81.43	44	81.43	44	80	81	1
	加賀中央	95.46	5	95.46	5	33	33	0		富 山 中	82.09	41	82.09	41	59	59	0
	加賀白山	89.52	22	89.52	22	29	32	3	富 山 西	94.01	8	94.01	8	63	63	0	
	小 松	75.23	59	75.23	59	57	56	-1	富山大手町	78.14	57	78.14	57	48	47	-1	
	小 松 東	80.19	49	80.19	49	33	34	1	10 R C	81.22	7	81.22	7	537	543	6	
	小松シティ	87.10	27	87.10	27	30	31	1	富山第3分区分	射 水	85.28	31	85.28	31	28	28	0
	能 美	89.83	20	89.83	20	57	57	0		東となみ	81.05	46	81.05	46	20	20	0
	山 中	80.00	50	80.00	50	20	20	0		新 湊	84.12	33	84.12	33	43	44	1
8 R C	86.13	6	86.13	6	308	318	10	新湊中央		80.00	50	80.00	50	15	15	0	
石川第3分区分	羽 咋	95.37	6	95.37	6	27	27	0		高 岡	100.00	1	100.00	1	68	69	1
	中能登まほろば	87.72	26	87.72	26	18	18	0		高岡万葉	98.56	4	98.56	4	75	76	1
	中 島	90.75	14	90.75	14	9	9	0		砺 波	90.52	15	90.52	15	49	51	2
	七 尾	73.46	60	73.46	60	51	51	0		7 R C	88.50	2	88.50	2	298	303	5
	七尾みなと	92.39	11	92.39	11	45	47	2	富山第4分区分	氷 見	90.24	17	90.24	17	41	41	0
	志 賀	81.58	42	81.58	42	19	19	0		氷見中央	81.54	43	81.54	43	13	13	0
	富 来	86.70	28	86.70	28	15	15	0		南 砺	86.36	29	86.36	29	52	52	0
	7 R C	86.85	4	86.85	4	184	186	2		小 矢 部	85.38	30	85.38	30	38	40	2
石川第4分区分	穴 水	89.99	19	89.99	19	14	14	0		小矢部中	95.29	7	95.29	7	43	43	0
	能 都	90.33	16	90.33	16	37	37	0		高 岡 北	88.45	23	88.45	23	42	43	1
	珠 洲	80.42	47	80.42	47	27	27	0		高 岡 西	100.00	1	100.00	1	61	61	0
	内 浦	78.93	54	78.93	54	16	16	0		7 R C	89.61	1	89.61	1	290	293	3
	輪 島	91.13	13	91.13	13	31	31	0	65 R C 合計	84.98		84.98		2,603	2,649	46	
	5 R C	86.16	5	86.16	5	125	125	0									

米山梅吉記念館便り

シリーズ ① 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、慶応4年(明治元年・1868年)2月4日東京芝に生まれました。梅吉4歳の時に父竹造の死去に伴い家族は静岡県三島に移り住みます。

梅吉は、7歳頃から駿東郡長泉村の映雪舎に学び、その頃から成績優秀で瞩目され、11歳の時に米山家から養子縁組の話が持ち込まれました。13歳で校長・江原素六の沼津中学に通い出すと、それまでの漢学に加え、蘭学、西洋文化など新しい学問に触れ知識欲がさらに膨らんでいきます。15歳で沼津中学を退学し単身上京、銀座の江南学校に入り、新たな未来に向かって歩み始めました。



米山梅吉15.6歳頃。
壁に半紙で「有一志」の文字。

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをうかがい上げられています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。

和歌や俳句、漢詩等、趣味の人米山の文藻も掲載しています。

秋季例祭 | 平成28年9月24日(土) 午後2時～ 式典/講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館

登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター

NEWS

2016年9月号 より抜粋

■ クラブの奉仕活動の新聞記事を投稿してください

ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)は去年10月から①「奉仕プロジェクトを考えるヒントの提供」②「広報の仕方」に関する情報提供機能を構築しています。本年度も引き続きクラブや地区が実施した奉仕活動が新聞に掲載されましたら「BOX」への投稿をお願いします。詳しくは地区またはRPICにお尋ねください。



会員候補者向け資料：自分のできることを今日から始めよう(資料番号:001)

ロータリークラブにとって会員増強は最も重要な取り組みの一つです。今現在、十分な会員数に恵まれているクラブであっても時間の経過と共に会員も高齢化して行くのは当然のことです。したがって、会員増強はこれからのクラブを担う若い会員を少しずつ補強して、クラブのDNAを継承してもらわなければなりません。もちろん、新会員が入会することでアイデアが広がる可能性があります。新会員は活動する原動力になる可能性もあります。つまり会員増強は「活力あるクラブ作り」と言えるでしょう。

ロータリーの創設当時とは異なり、奉仕をする団体は数多く存在します。私たちがロータリアンとして相応しい入会候補者を選定したとしても、候補者がロータリーと他の団体との違いを理解してロータリーに興味を持っていなければ入会に結びつく機会を失うことになります。違いを理解してもらう方法の一つとしてRIに入会候補者用の新しいパンフレット「自分のできることを今日からはじめよう」が用意されています。このパンフレットには、ロータリーの活動内容や他団体との違いが紹介されています。My ROTARYからPDFファイルをダウンロードするか、オンラインショップや国際ロータリー日本事務局で入手が可能です。(Zone1RC 酒井正人)

ローターアクト 第38回年次大会開催される 大会テーマは「Life」

去る6月12日(日)ローターアクト第38回年次大会が南砺市じょうはな座にて開催された。

大会では小林誠代表が「今期の地区ターゲット【enjoy】を旗印に、皆が楽しく活動し、好意と友情を深めるよう取り組んできました。近年、会員数の減少が深刻な問題となっております。少ない人数で活動しているクラブが多くあるが、一致団結して協力しあうことで一步一步成長できるような実りのある大会にし、大会テーマ【Life】に生かしていきたい。」と述べた。引き続き各クラブの活動や地区の行事、さらに4月30日の記念事業などの報告がなされた。



小林代表 あいさつ

R 財団留学報告(1)

関 晃裕 様 (グローバル補助金奨学生)

金沢大学医学部・附属病院集中治療部に所属。
この春からアメリカのニューヨーク市のマウントサイナイ医科大学に肝硬変治療の研究のためロータリー財団グローバル補助金奨学生として留学されました。

皆様の御助力のもと、2016年度2610地区グローバル補助金奨学生としてニューヨーク・マウントサイナイ医科大学にて研究を開始し早くも3ヶ月目に入りました。研究に打ち込みつつも休日には散策に出かけるなど充実した毎日を過ごしております。誠にありがとうございます。

渡米当初は4月になっても地面に霜が降りることもありましたが、あっという間の春が過ぎ、6月に入ると初夏を感じさせる日が続いております。そんななかでもセントラルパークを始めとして、ルーズベルト島など様々なところで桜を見かけることができ短いながらも春を感じることができました。

ニューヨークでの受け入れ先のクラブとして、昨年度の久保山先生に引き続きNY china town Rotary club に引き受けていただいております。比較的小規模のクラブで、私が参加させていただいた例会は10人ほどの方々が china town のレストランにて円卓を囲みながら和やかに行われていました。President が女性であることもあり、とても家庭的な雰囲気、今回は是非、家族と一緒に来るようにとの誘いを受けました。

この一年間、ロータリアンの方々を始めとして多くの方と交流を持ち、より実りある留学にしたいと思います。引き続き、宜しく願い申し上げます。



セントラルパークより大学を望む



研究室からの風景

9月公式訪問日程

月		火		水		木		金	
					1	中	島	9	射新湊中水央
5	金 沢 東	6	加 賀 白 山	7		8	黒 部 中 央	◎新	湊 中 水 央
12	富山シティー	13	白 山	14	加 賀 中 央	15	高 岡	16	穴 水
19		20	金 沢 み な と	21		22		23	七 尾
26	砺 波	27		28	宇 奈 月	29	小 矢 部 中	30	

9月行事予定表 〈基本的教育と識字率向上月間〉

3日(土)	七尾みなとRC30周年記念	
5日(月)・6日(火)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	グランド・プリンスホテル新高輪
7日(水)	2016-2017年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	〃
10日(土)	第2回地区社会奉仕委員会	石川県地場産業振興センター
〃	地区ローターアクトの日	金沢香林坊大和前
17日(土)	地区国際青少年交換派遣学生選考試験(語学テスト・面接試験)保護者同席	金 沢
〃	第1回地区財務・監査合同委員会	
未 定	第5回全国インターアクト研究会	

文 庫 通 信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

《ロータリーについて》

(347号)

◎「ロータリーの本質とは－アンケート回答」		1969	7p
◎「ロータリーという職業奉仕」	神守源一郎 D.358	1972	57p
◎「ロータリーという職業奉仕」	神守源一郎 京都東 R.C.	1983	18p
◎「ロータリーの網領の変遷と『奉仕の理想』」	先名正四	1989	4p
◎「ロータリーの立場」	近藤正夫	1974	3p
◎「大乱亥歳を顧みてロータリーを考える(フォーラム記録)」	佐藤千寿 関西ロータリー研究会	1996	31p
◎「21世紀のロータリー」	堀場雅夫 関西ロータリー研究会	1996	71p
◎「世界のロータリー」	入江直祐	1981	8p
◎「デンバー大会の焦点 RI-RIBI問題」	宮脇 富	1966	1p

[上記申込先：ロータリー文庫]

【ロータリー文庫】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 [開館] 午前10時～午後5時 [休館] 土・日・祝祭日
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

編集後記

今月号は地区委員会の活動を重点的に掲載させていただきました。各委員会とも活発に意見交換が行われ非常に盛り上がっているなあと実感しております。委員長カラーを前面に押し出した職業奉仕委員会の活動も楽しみです。注目すべきは委員会同士のコラボレーションが始まったこと。それは会員拡大増強委員長の発案で、9月から各クラブの卓話情報を地区ホームページに掲載することです。実際ガバナー事務所には続々と情報が集まっております。これは聞いてみたいと思うような卓話情報が満載です。この事業が軌道に乗れば様々な相乗効果が期待されます。それは……いまは言わないことにしましょう。半年後に2610地区がどう変わってゆくの、注目です！まずは9月1日以降、ホームページをチェックしましょう。 月信担当地区副幹事 久 恵 龍 三



国際ロータリー第2610地区

2016-2017年度 ガバナー事務所

〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4

南砺市福光会館 2F

TEL: 0763-58-5610 FAX: 0763-58-5611

E-mail: okabe16-17@rotary2610.com

《表紙写真解説》

富山県南西部に位置する庄川溪・小牧ダムから、大牧温泉を往復する遊覧船からは新緑、紅葉、雪化粧のなど、四季折々の山々の美しい姿を望むことができます。かつてはこの峡谷の底にも村落があり、村人達の湯治場として素朴な宿を営んでいました。1930年、小牧ダムの完成とともに村落は湖底に没し、温泉宿一軒だけがダム湖と切り立つ断崖の間に取り残されてしまいました。多くの村人から愛された温泉を何とか続けようと豊富に湧き出る源泉を湖底から採り込み、交通手段は船を頼りに再興されたのが現在の大牧温泉の基となっています。

「船でしか行けない秘境の一軒宿」のロケーションのおかげで、数多くのサスペンスドラマが撮影されました。

○表紙 写真提供：三吉外男会員(南砺RC写真同好会)
○大牧温泉写真提供：大牧温泉ホームページより

